



学校だより

平成23年6月30日

7月号

江戸川区立大杉小学校
校長 佐久間 俊幸

大きく育て、おもいやりの木

副校長 山崎 美佐子

紫陽花の花が艶やかに咲く頃になりました。プール開きも行われ、水泳の学習も始まりました。蒸し暑く、じめじめとした日が続きますが、大杉小学校の子供たちは、梅雨の合間をぬって、校庭で元気よく遊んでおります。

先日の学校公開・道徳授業地区公開講座には、多くの保護者・地域の方々にお出でいただき、誠にありがとうございました。3日間で、延べ679人の方にお出でいただきました。道徳授業地区公開講座の講演会では、密蔵院住職・元鹿骨小学校PTA会長の名取芳彦氏に『心の大そうじ』というテーマでお話をいただきました。「だれからも好かれる人」よりも「だれをも好きになれる人」になることで、自分の周りが変わってくるというお話がありました。自分の周りを取り巻く人の、良いところを見つけて、だれをも好きになってみようと思いました。

さて、大杉小学校では、3年前よりスポーツテストを実施しています。

1年生と2年生のスポーツテストを6年生と5年生がお手伝いをします。上級生がペアになった下級生にテストのやり方を教えてあげます。上級生はやさしい言葉遣いで、丁寧に教えてあげています。また、その時の笑顔がとてもすてきです。相手のことを思いやる気持ちで満ちあふれています。ですから、低学年は、上級生のお兄さん・お姉さんの話を素直に聞いて、スポーツテストを楽しんでいます。これが、同学年では、そのようには行かないかもしれません。先日の全校遠足でのたてわり班でのオリエンテーリング等の異学年交流も、おもいやりの心を育てる良い活動といえます。きっと、この全校遠足を通して、一人一人の心におもいやりの芽が出たのではないのでしょうか。



今年度、職員室の廊下に大きな木が誕生しました。おもいやりの木です。この木は、図工の志水 洋先生が作っていただきました。友だちに手伝ってもらったり、助けてもらったりしたことを「よかったさがし」カードに書きます。このカードは、葉っぱの形になっています。よかったことをしてくれた友だちに、メッセージを書くのです。全校で、この活動に取り組み、おもいやりの木にたくさんの葉をつけ、大きく育てていきます。まだ、始まったばかりの活動のためついている葉は数少ないですが、今年度末までに、きっとたくさんの葉をつけてくれることとっております。さあ、どれだけの葉がつくのでしょうか。今から、楽しみです。そして、大杉小学校の子供たち全員が、友だちから、「ありがとう」といってもらえるような行動が自然にできるようになってほしいと願っております。



『防災頭巾の登下校時の携帯中止について』

梅雨の時期になり、傘をさすことが多くなりました。交通安全のため、登下校時の防災頭巾携帯を取り止め